

REAL4(Ver1.61.00)

平成 28 年 2 月 25 日

【追加機能】

<マスター>

- ①ハイリングⅢ(R、R+S)、EGリングに対応しました。
- ②共通マスターにハイリングⅢ(R、R+S)、EGリング、Uコラム W-BCHT400、スーパーハイスレンド H ベースパック V(L)、NC ベース P を追加しました。
- ③溶接マスターに【111-B.BOX 柱と内ダイア】を追加しました。
- ④継手マスター既製品エレクションピース-ユーザー指定時【仮ボルト(建方)本数】の項目を追加しました。

エレクションピース	
スプライス板材質	溶接部材と同材質
スプライス板厚	0
スプライス板幅	0
板サイズ(四角形)mm	145.050
仮ボルト(建方)本数	<ボルトマスター参照>

- ⑤継手マスターのガセット、Wガセット、2面せん断、支持、接続ガセットの裏リブの設定に【三角リブ/四角リブ】を追加しました。

<配置>

- ①仕口スタイル設定の確認画面表示を変更しました。
- ②ブレースシートが部材断面に接続する場合の入力方法を改善しました。
【端部からの入り】【接続位置】を使って断面を四角として認識します。
- ③【既製品スリーブ 適用範囲チェック】機能を追加しました。
不正なデータが存在する場合は理由を表示します。
- ④継手の CAD 編集で【穴図形】が設定可能になりました。
- ⑤仕口の板材質指定に【スチフナー】の項目が追加になりました。
- ⑥胴縁-開口部-【移動】コマンドを追加しました。
開口の胴縁接続先を【再接続】/【そのまま】の選択ができます。
- ⑦通しダイア、継手、リブスチフナーの CAD 編集に【解除】コマンドを追加しました。
- ⑧通しダイアの CAD 編集コマンドに【通しダイアの CAD 編集-自動視点で対象板を表示】を追加しました。



- ⑨リブスチフナーで CAD 編集されている場合「タイプ」に【CAD】と表示するようにしました。

項目名	設定値
タイプ[CAD]	2 スチフナー
板厚	9
材質	1 - SS400
形状	1 - スチフナー

⑩継手入力画面で【スチフナーの自動生成】項目に 2-あり(両側)、3-あり(右側)、4-あり(左側)の設定項目を追加しました。

間柱ガセット、間柱溶接、間柱ベース時表示し、リブを片側のみに変更ができます。(要望)

スチフナーの自動作成	2 - あり(両側)
スチフナー設定	0 - 自動
板厚	1 - なし
材質	2 - あり(両側)
スチフナー端部の入り	3 - あり(右側)
	4 - あり(左側)

⑪ネットフックの配置時、第1間隔と中央側のネットフックの間隔が間隔設定値以下の場合
ブラケット側のネットフックを抜く設定を追加しました。

<作図・帳表関連>

- ①胴縁・母屋加工図-用紙ファイル編集で【間隔寸法用の寸法足オフセット】【部材の板厚設定】を追加しました。
- ②管理資料、積算連動時、既製品ベースの重量を【総重量】/【板重量】の選択設定ができるようにしました。
- ③管理資料、積算連動、概算連動時の塗装に含む/含まないの設定を追加しました。

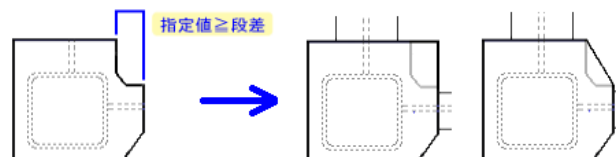
<符号管理>

- ①最大値で符号振る機能を追加しました。 【最大値取得】と設定します
- ②符号を振る際に【符号をクリア後に符号名作成】を追加しました。
個別指定時のみ有効です。
- ③オプション設定に【同符号異グループ番号確認を する/しない】の設定を追加しました。
- ④パラメータ-2)ロックした符号名の使用に【3-同一グループ番号のみ使用する】を追加しました。

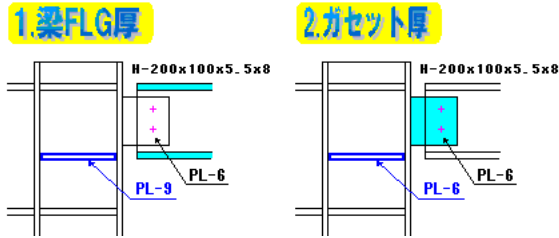
<パラメータ>

36-柱仕口関連

- 17)仕口材質指定・・・スチフナーの材質が設定可能となりました。
 - 25)ダイアの補正 1
 - 26)ダイアの補正 2
- ダイアの補正を行います。



- 64)スチフナー使用板厚・・・使用するスチフナーの板厚を限定します。
- 65)スチフナーの制限・・・スチフナーの入る制限距離を入力します。
- 66)スチフナー板厚決定方法・・・スチフナーの板厚決定方法を選択します。



40-型紙作成関連

- 62) リブ・スチフナー指定フラグ
- 72) リブ・スチフナー図番母屋
- 73) リブ・スチフナー図番胴縁

リブ・スチフナーの母屋、胴縁につく図番を設定します。

41-溶接 塗装関連

- 46) 塗装有無設定・・・管理資料、積算連動、概算連動時の塗装に含む/含まないの設定を行います。

42-符号管理関連

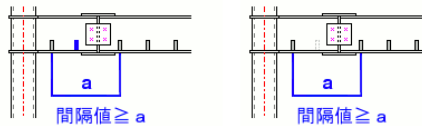
- 2) ロックした符号名の使用・・・3-同一グループ番号のみ使用する 追加

45-ネットフック

- 4) 継手部の間隔がせまい場合のネットフック・・・1-入れる/2-入れない

1.入れる

2.入れない



55-見積積算 概算連動関連

- 12) プレート展開部材・・・プレート展開部材の表記方法を選択します。
- 13) 既製品ベース重量指定・・・1-全て/2-ベースのみ
重量表示を選択します。

(株) データロジック

〒759-3113 山口県萩市大字江崎 25-1

TEL 08387-2-1129 FAX 08387-2-1866